

岐阜の地犬

『美濃柴犬』



12月
19日

「美濃柴犬」は、この地方に古くから飼われている独特の日本犬です。しかし、その存在は世の中にあまり知られておらず、現在の飼育頭数はわずか 150 頭程度と言われ、存続が危ぶまれています。

動物遺伝学を専門にし、現在その保全に関わっている講師から、日本犬の中で見た美濃柴犬の特徴や、血統を守るための取り組み等について学びます。

午後 2 時～ 3 時 30 分

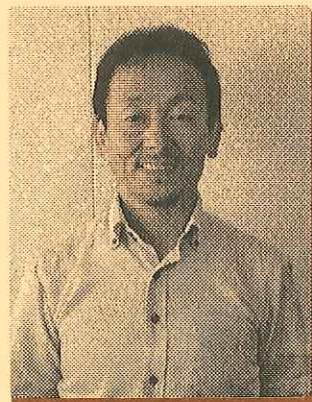
講師：松村 秀一 氏

岐阜大学 応用生物科学部 教授

場所：ハートフルスクエア G 2階 大研修室

定員：100名（応募者多数の場合は抽選）

受講料：300円



講師プロフィール

京都大学大学院理学研究科修了後、日本国内やイギリス・ドイツなどの研究機関で研究を続ける。専門は動物遺伝学、進化生物学。2009年より岐阜大学応用生物科学部准教授、2014年より同学部教授。魚類から霊長類まで、野生種から家畜まで、現生種から絶滅種まで、幅広い動物を研究対象としている。

近年は、「イヌはいつどこで家畜化されたのか」「絶滅したニホンオオカミはどこから来たのか」などの謎の解明に取り組んでいる。この他の最近の研究テーマは、動物種による味の感じ方の違いやネコの毛色が決まる仕組みなど。

【応募方法】 往復はがき（1枚につき1人）に ①講座名 ②〒・住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号を記入し、12月9日（土）（必着）までに下記へお申込ください。直接申込のときは、返信用のはがきをお持ちください。

* ご記入していただいた個人情報は、講座運営のために使用し、適正な管理に努めます。

【申込・問合せ先】 岐阜市生涯学習センター 生涯学習係
〒500-8521 岐阜市橋本町1-10-23 ハートフルスクエア G 内
TEL: 058-268-1050 FAX: 058-268-1057